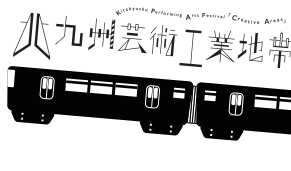


空中を走る劇場〈モノレール公演〉の 出演者募集!



「新作 (タイトル未定)」 作・演出 穴迫信一 (ブルーエゴナク)



© 重松英佐

モノレール車内を劇場に、
小倉の上空を走りながらお芝居を上演する第5弾、
新作公演の出演者を募集します!

作・演出は北九州を拠点に全国で活躍する
ブルーエゴナクの穴迫信一。

いつもの景色を、
一緒にドラマチックに変えてみませんか?

モノレール公演の新作をつくります。今年は僕一人で、作品の舵をとっていくことになりました。この機会に沢山の仲間が集まってもらいたいと思っています。なぜならモノレールは、乗り物としては快適でも、ひとたびそこで演劇を上演しようとするすると揺れと走行音が物語を阻み、さらにダイヤ(時刻表)を守りながら走るという特性上、一秒単位のズレさえ許されないという、過酷な“劇場”だからです。身体は常に乱され、言葉も簡単には届かない。それでもモノレールは劇場として不思議な魅力を持っています。移動し、停止し、また走り出す。しかも空中を。それだけでドラマを沢山秘めています。そして、そんな劇場はほかにありません。北九州の街並をロケーションに走り抜ける、唯一無二のこの街だけの演劇です。過酷な劇場を乗りこなすために、勇敢な乗組員〈出演者〉を募集します。<穴迫信一>



【穴迫信一プロフィール】

1990年生。2012年に福岡県北九州市でブルーエゴナクを旗揚げ。以降、全作品の作・演出を務める。元rapperという経歴を活かし、ビート感と刹那的な叙情リリックをはじめ、音楽の感度を生かした手法と、目に見えない『生々しい感覚』を体の中からつかみだすような作風を特徴としている。2012年頃より、北九州芸術劇場の多くの企画に地元のアーティストとして連年参加。小学生や高校生、70歳以上の高齢者とともに作品を創作。また北九州以外にも、高松市アーティスト・イン・レジデンス2016や、京都・アトリエ劇研創造サポートカンパニーに選出されるなど、活動地域も広がりを見せている。今年、ロームシアター京都×京都芸術センターU35創造支援プログラム“KIPPU”に選出され、12月にロームシアターで新作を上演。

オーディション日程

2018.
[一次審査] 9/29 (土)
[二次審査] 9/30 (日)
両日 13:00 ~ 21:00

[会場]
北九州芸術劇場
創造工房内稽古場

[募集人数]
若干名

[応募方法]
裏面・応募用紙(コピー可)を
ご記入の上、郵送・FAXに
てお申し込みください。

[応募締切]
9月24日(月・祝)
必着

[応募資格]
高校生以上・演劇経験不問。
☆全日程に参加可能な方
稽古期間のスケジュールについては相談可
※応募用紙に記載ください
☆左側の日程(予定)をご参照ください

☆日程(予定)
(稽古) 2019年2月4日(月)~3月7日(木)原則、平日18:00~21:30 土日祝13:00~21:30
会場:北九州市小倉北区周辺
(車両稽古) 2019年2月4日(月)~3月7日(木)の内、数日程度 10:00~13:00
会場:モノレール車庫
(公演)(運行リハ) 3月1日(金)・(ゲネ) 3月8日(金)・(本番) 3月9・10日(土・日) 10:00~22:00
会場:モノレール車内

*時間帯は変更になる可能性があります。 *高校生の方は、保護者の同意が必要です。
*応募者多数の場合は書類選考の可能性あります。書類選考の結果、またはオーディションの詳細についてはオーディションの2日前までにご案内を郵送、またはメールします。2日前までにご案内が届かなかった場合はご連絡ください。

【お申し込み・お問い合わせ】

〒803-0812 福岡県北九州市小倉北区室町 1-1-1-11 7階
モノレール公演 出演者募集係 (担当:加賀田・市川)
TEL 093-562-2620 FAX 093-562-2633